榛南地域における藻場再生プロジェクト

(榛南地域磯焼け対策推進協議会・榛南磯焼け対策活動協議会)

◆プロジェクトの概要

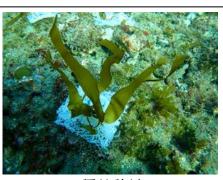
- 活動海域は静岡県**榛南地域**(御前崎市・牧之原市・吉田町の2市1町)です。 かつては**国内最大級のカジメ・サガラメ藻場**が形成されていましたが、平成初 期の磯焼けにより藻場が消滅してしまいました。
- 平成8年度に南駿河湾漁協(当時は榛南5漁協)と関係市町で榛南地域磯焼け対策推進協議会を組織し、藻場再生活動を開始しました。平成21年からは榛南磯焼け対策活動協議会も活動に加わり、母藻投入・種苗移植・藻場回復状況のモニタリング調査・藻食性魚類の除去等を実施しています。

◆プロジェクトの特徴・PRポイント

- これまでの活動により、約870haのカジメ藻場を回復しています。この結果、 減少していた貝類やアオリイカ等の回復がみられているなど、本活動は、 「地球温暖化の抑制」のみならず「生物多様性の向上」にも貢献します。
- さらなるカジメ藻場の回復と、地域の特産品だったサガラメの復活に向けた活動を拡大することで、「地球温暖化の抑制」や「生物多様性の向上」さらに、20年前に途絶えてしまった潜水器漁業(アワビ漁等)の再開による「水産振興」を目指します。



母藻投入



種苗移植



ダイバーによる移植作業



静岡県榛南地域



回復したカジメ藻場